

## 令和5年度 学際研究共創プログラムの公募

学際科学フロンティア研究所長

早瀬 敏幸

学際科学フロンティア研究所では、若手教員の学際的研究活動に対する多様なニーズに応えるために「学際研究共創プログラム」を所内公募いたします。応募された提案は本所運営会議で審議し、採択いたします。

### 応募要項

#### 1. 研究形態

学際科学フロンティア研究所（本研究所）に所属する助教を代表者とし、分野を横断した2名以上の研究者（研究機関は問わない）で構成される研究組織。本研究所に所属する異分野の研究者を含む共同研究を推奨します。

#### 2. 研究内容

実施可能な先導的学際研究

#### 3. 採択決定時期と研究期間

令和5年6月下旬頃採択決定を行う予定です。また研究期間は最大2年度（令和7年3月31日まで）とします。

#### 4. 支援内容

支援研究費は最大 **100万円／年**です。研究経費は審査の結果減額されることがあります。本研究所内の居室・実験室のスペースを申請できます。（ただし、所内に該当する空きスペースがある場合で原則として申請面積は22m<sup>2</sup>以下。なおスペースの利用は規定に基づいて課金されます。）

#### 5. 応募方法

所定の様式の申請書を用いてPDFファイルを作成し、下記のグーグルフォームのURLから**令和5年4月14日（金）午後5時**までにアップロードして下さい。

URL: <https://forms.gle/upTihhJFFNoQJdkj8>

当研究所のホームページ (<http://www.fris.tohoku.ac.jp>) から申請書様式をダウンロードできます。

6. 採択件数

総数 5 件程度

7. 選考

運営会議で審議し、採択します。類似の研究費を獲得している場合には採択の優先順位を下げる場合があります。

8. 報告

採択されたテーマに対しては、期間内および終了後の成果発信または展開についてフォローを行います。**研究期間内は年度ごとに本研究所の成果報告会で発表を行っていただくとともに、成果報告書（成果報告会概要集）の提出が義務付けられます。なお、成果の公表にあたっては必ず「学際科学フロンティア研究所学際研究共創プログラム」によるものであることを記してください。**

9. 取扱い

研究遂行および終了時の取り扱いは本研究所の規則に従っていただきます。また本所を利用される場合、安全衛生管理、経費執行ならびにネットワーク管理などについても本学および本所にて実施運用しているすべての規則・指導に準拠して研究を実施していただきます。なお、これらを逸脱していると判断される場合には研究支援を中止させていただきます。

10. その他

本公募に関しご不明な点は、下記担当者あてにご照会ください。

学際科学フロンティア研究所企画部

- 才田教授、内線 5752、[jsaida@fris.tohoku.ac.jp](mailto:jsaida@fris.tohoku.ac.jp)
- 鈴木特任准教授（URA）、内線 4353、[suzukik@fris.tohoku.ac.jp](mailto:suzukik@fris.tohoku.ac.jp)

## 申請書の書き方について

### 1. 研究領域

6 領域の中からいずれか一つを選び、○で囲んでください。(採択に際し、領域が変更になる可能性があります。)

### 2. 研究組織

学際科学フロンティア研究所に所属する助教を代表者とし、分野を横断した2名以上の研究者(研究機関は問わない)で構成される研究組織。**本研究所に所属する異分野の研究者を含む共同研究を推奨します。**

### 3. 研究経費

研究経費支援は本研究の遂行に必要な、備品、消耗品、論文等の校閲・掲載費、学会参加費、フィールドワークや治験等による旅費・謝金、および国内・海外共同研究者との共同研究のための出張または呼び寄せの旅費等で、最大100万円/年とします。(事務用品等の申請は原則として認められませんのでご注意ください。)また審査の結果、減額されることもあります。

### 4. 研究目的、計画・方法、本研究終了後に予想される研究展開、等

申請書は適宜字数を調節して2ページに収めてください。

### 5. 居室や実験室を希望される場合、その理由を簡潔に備考欄に記載ください。ご希望にそえない場合もあります。ただし利用スペースは研究所規定により課金されます。また代表者が申請研究課題に関連して競争的資金を獲得している場合も備考欄に記載下さい。

## 学際科学フロンティア研究所 学際研究共創プログラム申請書

研究課題名 (和英両方で 記載)	(和文) : (英文) :		
領 域	(1)物質材料・エネルギー、 (2)生命・環境、 (3)情報・システム、 (4)デバイス・テクノロジー、 (5)人間・社会、 (6)先端基礎科学		
研究代表者	氏名(年齢) : ( 才)		
1. 研究の目的と意義 (研究課題の学際性を記述下さい)			
研 究 組 織 (研究代表者及び研究分担者)			
氏 名 (年齢)	所属研究機関・部局・役職・専門・E-mail	役 割 分 担	
研究経費等 (研究費及び研究面積)			
	事 項	金額 (単位:千円)	研究スペース希望面積
1 年 目	備品		居 室 m <sup>2</sup>
	消耗品		実験室 m <sup>2</sup>
	旅費・謝金・その他		(希望がある場合のみ 22m <sup>2</sup> 以下)
	計		
2 年 目	備品		居 室 m <sup>2</sup>
	消耗品		実験室 m <sup>2</sup>
	旅費・謝金・その他		(希望がある場合のみ 22m <sup>2</sup> 以下)
	計		
合計			計 m <sup>2</sup>

2. 研究期間中および終了後に予定している展開について（外部資金への申請、論文発表 等）

3. 研究計画・方法

4. 備考（利用希望スペース、本課題に関連して申請者が獲得している外部資金、予算の執行についての留意事項等があれば記載して下さい）